

- 10) 1934. a. 千島の海藻. 千島概況. 北海道庁, 120-140.
 11)——b. (K. Miyabe & M. Nagai) Note on a new form of *Laminaria japonica* Aresch. Trans. Sapporo Nat. Hist. Soc. 13(3): 112-114, figs. 1-2.
 12) 1935. a. Die japanischen Formen von *Fucus evanescens*. Jap. Jour. Bot. 7(3-4): 323-348, figs. 1-14.
 13)——b. On *Constantinea rosa-marina* (GMEL.) P. et R. and *C. subulifera* Setch. (邦文) 植物研究雑誌, 11(11): 780-783, figs. 1-3.
 14) 1936. オニコンプの一変型種と其成因に就て. 科学 6(11): 464-466.
 15) 1940. a. 色丹島の海藻. 大野笑三篇, 南千島色丹島小誌. アチックミュージアム彙報 47: 63-70.
 16)——b. Marine Algae of the Kurile Islands. I. Jour. Fac. Agr. Hokkaido Imp. Univ. 46(1): 1-137, pls. 1-3.
 17) 1941. Ditto. II. Ibid. 46(2): 139-310, pls. 4-6.
 18) 1950-1951. 水生菌類の解説. 東北生物研究, 1(3-4): 132-135, 1950; 2(1): 47-49, 1951
 19) 1955. 藻菌類, 特に游泳細胞を有する目の最近の分類体系. 枋内・福土両教授還暦記念論文集, 190-196.
 20) 1964. (菊地政雄・永井政次) 盛岡地方の桜. 盛岡市教育委員会, 文化財調査特別報告, 第1号, 1-22, pls. 1-7, map. 1.

学 会 録 事

会 員 移 動

(昭和42年4月1日から10月31日まで)

新 入 会 (37名)

住 所 变 更 (13名)

退 会 (4名)

FAN, K. C., 堀端 平, 西川幸雄, 高橋和民

評議員会記事

総会提出議題審議のため、昭和42年10月13日午後12時30分から同14時30分まで、神戸大学学生会館中ホールで開催された。

出席者 評議員：新崎盛敏，藤山虎也，広瀬弘幸，猪野俊平，片田 実，黒木宗尚，
中村義輝，田中 剛，坪 由宏

会長：時田郁 幹事：正置富太郎，齋藤 譲

欠席評議員千原光雄，右田清治，瀬木紀男，吉田忠生の各氏は出席評議員または会長に委任し，次の事項について協議承認された。

1. 昭和41年度庶務・会計報告
2. 昭和42年度庶務・会計中間報告
3. 昭和42年度予算案

第15回総会記事

本会第15回総会は、昭和42年10月13日午後5時40分より7時20分まで、神戸大学学生会館大ホールで開催された。

会は藪幹事の開会の辞に始まって、時田会長挨拶があり、議事に先立って本会名誉会長山田幸男博士による「藻類学研究半世紀を顧みて」と題する講演を、一同興味深く聴講した。

終って6時40分から次の順序で議事が進められた。

I. 議長選出：慣例により地元会員の広瀬弘幸氏が選出された。

II. 報告事項：

1. 庶務報告：昭和41年度庶務報告及び同41年度中間報告が齋藤幹事よりなされ，承認された。
2. 会計報告：昭和41年度決算報告が正置幹事によりなされ，承認された。

III. 協議決定事項：

1. 昭和42年度予算案が同年度中間報告と共に正置幹事により説明され，原案通り次表の様に決定した。

取 入 の 部		支 出 の 部	
円		円	
会費(38—41年度収入実績平均)	155,000	印刷費(第15巻 1—3号)	300,000
41年度からの繰越金	100,631	発 送 費()	20,000
バック売上代金41年度売上実績	131,500	通 信 費	35,000
雑 収 入	20,000	消 耗 品 費	15,000
		幹 事 手 当	18,000
		予 備 費	19,131
計	407,131	計	407,131

2. 会則の一部改正について

イ. 現行第8条を次の通り改正する事に決定(下線の部分を付加する)。

第8条 会員は毎年会費500円を前納するものとする。但し名誉会員(次条に定める名誉会長を含む)及び特別会員は会費を要しない。外国会員の会費は2米ドルとする。

ロ. 現行の付則第5条及び第6条を次の通りにすることを決定。

第5条 会員がバックナンバーを求めるときは各巻500円、分冊の場合は各号170円とし、非会員の予約購読料は各号250円とする。

第6条 本会則は昭和42年10月13日より施行する。

懇 親 会

総会に引続いて午後7時半から、籾幹事の司会で懇親会が開かれた。恒例のビールの乾杯の後、折から来日中のチリ大学教授 Etcheverry 氏が会長より紹介された。地元会員で会の開催に尽力された広瀬弘幸氏がここで更めて夫人と共に会長によって紹介され、拍手をあげた。会食を進めながら、広瀬研究室に来ておられる韓国慶北大学校教授鄭氏はじめ新入会員7氏が紹介され、なごやかな歓談の中に、多湖実輝氏の藻類研究懐旧談等もあり午後9時前閉会した。

会の報告を終るに当り、終始御尽力いただいた神戸大学広瀬弘幸氏はじめ研究室の皆様にも、また地元のコンプ加工場その他、資金面での援助を与えられた諸団体に厚く御礼を申し上げます。

出席者(83名、ABC順)

秋山 優, 新崎盛敏, 榎本幸人, 藤原輝子, 藤山和恵, 藤山虎也, 深瀬 嶽, 船橋説往

芳賀 卓, 萩原 修, 平野 実, 平山国治, 広瀬弘幸, 堀 輝三, 今津達夫, 猪野俊平
 岩城住江, 岩崎尚彦, 巖佐耕三, 金沢 竜, 加崎英男, 片田 実, 川端清策, 木村憲司
 北見秀夫, 小林颯子, 今田 清, 今野敏徳, 熊野 茂, 黒木宗尚, 正置富太郎, 松永圭
 朔, 御船政明, 宮武寿美雄, 森 通保, 中原紘之, 中村義輝, 中野武登, 西田正則,
 西沢一俊, 野田光蔵, 小河久朗, 大森長朗, 岡田喜一, 岡 正明, 大房 剛, 大野正夫
 力石紀子, 斎藤英三, 斎藤 譲, 佐藤正己, 沢田武男, 瀬木紀男, 瀬戸良三, 末松四郎
 高田昭典, 高橋永治, 鷹取晟二, 多湖実輝, 田中 清, 田中 剛, 谷口森俊, 建 武
 野 睿, 寺本賢一郎, 時田 郁, 坪 由宏, 津村孝平, 梅崎 勇, 飯 熙, 山田幸男
 山岸高旺, 山本虎夫, 山本俊夫, 矢野 洋, 横浜康継, 吉田啓正, 造力武彦
 以下非会員 Etcheverry, H. 広瀬美枝 (広瀬弘幸氏夫人), 金堀鉄夫, 川野辺英昭
 村上昭八

シンポジウム「海藻の生化学」開催について

昭和43年度日本水産学会春季大会で、下記の如く「海藻の生化学」についてシンポジウ
 ムが開催されることになっておりますのでお知らせ致します。

日 時 昭和43年4月4日 (9:30~16:35)

(開始時間については多少の変更があるかも知れません)

場 所 日本大学農学部

午前の部 (9:30~11:50)

座 長 富 山 哲 夫 (九大農)

- | | |
|--------------------------|-----------------|
| 1. 海藻の培養 (9:30~10:15) | 館 脇 正 和 (北大海藻研) |
| 討 論 (10:15~10:25) | 金 沢 昭 夫 (鹿大水産) |
| (10:25~10:35) | 中 谷 茂 (農電研) |
| 一 般 討 論 (10:35~10:45) | |
| 2. 海藻の炭酸固定 (10:45~11:30) | 西 沢 一 俊 (東教大理) |
| 討 論 (11:30~11:40) | 藤 田 善 彦 (東大応微研) |
| 一 般 討 論 (11:40~11:50) | |

午後の部 (13:00~16:35)

座 長 松 浦 文 雄 (東大農)

- | | |
|------------------------------|-----------------|
| 3. 海藻の低分子窒素化合物 (13:00~13:45) | 高 木 光 造 (北大水産) |
| 討 論 (13:45~13:55) | 伊 藤 啓 二 (広大水畜産) |
| 一 般 討 論 (13:55~14:05) | |

座 長 斎 藤 恒 行 (北大水産)

- | | |
|-------------------------|--------------|
| 4. 褐藻の多糖類 (14:05~14:35) | 辻 野 勇 (北大水産) |
|-------------------------|--------------|

- 討 論 (14:35~14:45) 高 田 正 敏 (君津化学)
 一 般 討 論 (14:45~14:55)
 5. 紅藻の多糖類 (15:05~15:50) 平 瀬 進 (東工織大)
 討 論 (15:50~16:00) 小 島 良 夫 (下 水 大)
 一 般 討 論 (16:00~16:10)
 座 長 土 屋 靖 彦 (東北大農)
 総 会 討 論 (16:00~16:25)
 総 括 (16:25~16:35)

本会会員照本勲氏は、去る昭和42年10月22日、病気のため逝去されました。
 謹んで哀悼の意を表します。

日 本 薬 類 学 会

